

水土里ネット



ミラウドmini ＜更新履歴＞

エイデイケイ富士システム株式会社

 機能追加・変更

- ・「ミラウド アシスタント」のマニュアル検索に「すべて」を追加しました。
すべてのマニュアルから検索できるようになりました。
※クラウド版のみ

 不具合修正

- ・総勘定元帳の出力時に複数の会計を選択して出力した場合、最後の会計のデータのみが出力される不具合を修正しました。
(ファイル名に年度と会計名がなかった不具合を修正)

 機能追加・変更

- ・収入整理簿の印刷時のレイアウトを調整しました。（右の余白）

 機能追加・変更

- ・決算帳票は会計毎にフォルダに出力されるようになりました。
- ・残高入力画面で前年度繰越金に0円を入力して登録できるようになりました。
- ・科目マスター一覧の「使用科目一括指定」ボタンで収支科目を追加した場合に前年度繰越金の科目も自動的に追加するようにしました。

 機能追加・変更

- ・初年度の「収支決算書に対する注記」を出力した場合、前年度の「次期繰越収支差額」に残高入力で入力した前年度繰越金の金額を出力するようにしました。
(手入力する必要がなくなりました)

 不具合修正

以下は残高入力時に一般正味財産又は指定正味財産の金額がマイナス金額の改良区様の対応となります。

- ・残高入力で「基本財産・特定資産の内訳」の充当額がある場合に、一般正味財産、指定正味財産の借方に金額を入力（マイナス金額の入力）するとエラーチェックでエラーになり登録できない不具合を修正しました。
(「基本財産・特定資産の内訳」の一般正味財産、指定正味財産の金額と充当額のエラーチェック、引当金と負債に対応する額のエラーチェックを廃止)
- ・残高入力で一般正味財産又は指定正味財産の借方に金額を入力した場合、初年度の「貸借対照表」を出力すると前年度の一般正味財産又は指定正味財産にマイナス金額で出力されていない不具合を修正しました。

 機能追加・変更

- ・現金預金出納帳の農業基盤の文字を「農業基盤整備資金貸付受入金」に変更しました。
- ・財務諸表に対する注記の「職員退職給付引当金」の説明を変更しました。

 機能追加・変更

- ・資産入力シートの取込時のスピードアップを行いました。
- ・資産帳票の以下の帳票が修正されました。
 - 【資産一覧（印刷用）】
 - ・大量の資産が出力された場合はシートが分かれるようになりました。
 - 【資産一覧（集計用）】
 - ・出力のスピードアップを行いました。
 - ・合計欄が上部に配置されました。

● 処理中表示機能

ボタンをクリックすると、画面に処理中のアニメーションが表示されるようになりました。

処理中のアニメーションが表示されている間は操作はできません。

● Edgeブラウザ機能

ブラウザの戻るボタンは使用できなくなりました。

● 未収・未払金伝票自動作成機能

複式簿記では4月～5月までの間に、収入又は支出があった場合、前年度の収入又は支出とするために前年度に収支科目と未収・未払金科目を使用して、未収又は未払金の決算伝票を作成し、当年度に未収・未払金科目と現預金科目を使用して、伝票を作成する運用を行っている場合があります。

この伝票を1回の操作で2つの振替伝票を自動的に作成することができる機能が収入伝票入力、支出伝票入力画面に追加されました。

詳細は、ユーザーズガイド（伝票）の「未収・未払金伝票を作成する」をご確認ください。

● 予算書・決算書の科目出力設定追加

帳票設定に収支予算書、補正収支予算書、収支決算書は目科目まで出力、節科目まで出力する設定が追加されました。

（初期値は「目科目まで出力」）

新会計基準で節科目を管理している改良区様は、今までは予算書は節科目まで出力されていましたが、これが変更になりました。

節科目まで出力したい場合は、帳票設定より設定を変更してください。

● 収入・支出整理簿、集計表（証拠書類用）の科目出力設定追加

帳票設定に収入・支出整理簿、集計表（証拠書類用）を目科目毎に出力する設定が追加されました。

（初期値は「目科目毎に出力」）

新会計基準で節科目を管理している改良区様は、今までは節科目毎に出力されていましたが、これが変更になりました。

節科目毎に出力したい場合は、帳票設定より設定を変更してください。

● 機能制限変更

- ・中間決算機能を使用できるようになりました。
- ・帳票設定の日次月次帳票設定を使用できるようになりました。

● 会計の開始年度変更機能追加

会計開始年度を変更できるようになりました。

令和2年度は検証で使用したため、令和3年度から正式に使用したい場合に使用します。

詳細は、ユーザーズガイド（設定）の「会計開始年度を変更する（ミラウドmini）」をご確認ください。

- 未決裁伝票を作成して運用している改良区様へ
（「新規入力時、伝票日付と決裁日は常に空白（未決裁）にする」を設定している改良区）
 - ・伝票入力画面に「未決裁ボタン」が追加されました。
 - ・決算チェックに未決裁伝票のチェックが追加されました。
- その他機能追加
 - ・担当者（ユーザー）が変わった場合に使用する機能がユーザーマスタに追加されました。
詳細は、ユーザーズガイド（設定）の「使用するユーザーを変更する（ライト版、ミラウドmini）」をご確認ください。
 - ・伝票検索画面の検索がスピードアップされました。
 - ・予算入力画面のデータ表示がスピードアップされました。
 - ・収入整理簿の前年度繰越金の科目にも、残高を出力しました。
- 不具合修正
 - ・収入整理簿、支出整理簿で期首月が4月以外の改良区様の場合、当初予算が出力されていない不具合を修正しました。

 機能追加・変更

- ・減価償却登録画面が変更されました。
 - ・資産が20件ずつに表示されます。
 - ・資産毎の仕訳作成チェックがなくなり、全体での仕訳作成チェックになりました。
 - ・大量の所有土地改良施設がある場合にエラーになる不具合を修正しました。
- ・会計マスタで一般会計(会計番号1) は削除できないようになりました。

 不具合修正

- ・伝票検索の詳細検索で金額で検索した場合に、借方・貸方の金額が違う振替明細が正しく検索されない不具合を修正しました。
- ・会計マスタ削除時に過去の年度に調定情報がある場合に会計を削除できない不具合を修正しました。

 機能追加・変更

- ・収支決算書の予算額に予算流用・予備費充用の金額を含むかどうかの設定が追加されました。
帳票設定画面の「収支決算書の予算」より変更することができます。

 機能追加・変更

- ・振替命令の関係者のタイトルが「納入者」から「関係者」に変更されました。

 不具合修正

- ・施設資産入力シートの取得年度に3文字以下の年数を入力すると、減価償却管理画面がエラーになり表示できなくなる不具合を修正しました。

● 次年度繰越金の運用に対応

次年度繰越金の科目を追加することで、次年度繰越金用の様式で帳票が出力されます。
ミラウドminiの場合、次年度繰越金科目は科目マスター一覧画面から追加します。
※次年度繰越金の運用は令和4年度から行うことができます。

詳細は、ユーザーズガイド（全般）の「次年度繰越金の運用方法」をご確認ください。

● サポート画面リニューアル

サポート画面がリニューアルされました。
インストール版でも「ミラウド アシスタント」が使用できるようになりました。
また、インターネットに接続していない改良区でも「よくある問い合わせ」「仕訳例」を検索できる機能が追加されました。

「運用マニュアル（複式簿記）」もリニューアルされました。

操作方法や仕訳など困った時は、メニューの「操作方法や仕訳など困った時はこちら」をクリックしてください。

また、複式簿記を初めて行う改良区は、最初に必ず「運用マニュアル（複式簿記）」をご参照ください。

● その他機能追加・変更

- ・収支予算書総括表、収支決算書総括表は科目マスタ順で出力されるようになりました。
- ・予算一覧画面に翌年度会計作成ボタンが追加されました。
- ・決算チェックにチェック結果がNGの場合の詳細な対応方法が追加されました。
- ・伝票登録時に2次仕訳に親科目が指定されている場合はエラーになるように変更されました。
エラーが表示された場合は、科目マスタの2次仕訳設定を修正してください。
- ・残高入力画面のレイアウトが変更されました。
- ・前年度繰越金科目が複数ある場合に使用する前年度繰越金振り分け処理が
年度締め後だけではなく「前年度残高繰越」の時にも行えるようになりました。
また、繰越金振り分け画面のレイアウトが変更されました。